

TIS 会議
資料2022年10月26日(水)
カライスコス アントニオス
京都大学大学院法学研究科准教授

1 とくしま国際消費者フォーラム 2022 およびとくしま SDGs シンポジウム 2022

- (1) とくしま国際消費者フォーラム 2022 について
 - ・ デジタル化と法、消費者紛争解決 (ADR・ODR)、消費者教育、持続可能な社会の形成
 - ・ 海外大学等とのオンライン交流事業
 - ⇒ オンラインから対面へ?
- (2) SDGs シンポジウム 2022 について
 - ・ 日本から発信する消費者志向経営とエシカル消費

2 今後の徳島県の国際展開について

- (1) 次年度以降の国際フォーラムのあり方
 - ・ テーマの候補
 - ① 循環型経済 (サーキュラー・エコノミー) と消費者保護・消費者教育
 - ⇒ SDGs やプラットフォーム経済との関連性
 - ② 消費者の多様性と消費者保護・消費者教育
 - ⇒ 消費者の多様性をどのように捉えて、これにどのように対応するのか
 - ③ 人工知能 (AI) と消費者保護・消費者教育
 - ⇒ AI が消費生活に与える影響にどのように対応するのか
 - ⇒ AI を消費者保護・消費者教育においてどう位置付けるのか
- (2) 次年度以降の国際連携の進め方
 - ・ 連携先
 - ⇒ 長期的な強い絆作り ↔ 新たな広がり
 - ・ 手法
 - ⇒ 学生交流 + 消費者団体、研究者、行政当局等の交流
- (3) 海外への積極的な発信の継続